事業計画書

事 業 名	事業の概要
111	プログログログ
(分野)	(日的、事業内谷、事業了た期间、実施了た場所、参加了た名数) 住民の交流を深め、広げるために、ウオーキングを実施し、ゴール後は「ふれあいぜんざ
	い」を食しながらの交流タイムを楽しむ。近所の公園巡りの短距離コースも設定。
(交流)	日 時 10月19日(日) 場 所 ダイヤランドふれあいセンター
	参加者 約130名
	火災、台風、地震等の災害から身を守るために、災害時の模擬体験やDVDや資料を通して、
防災体験広場	防災への関心と意識を高める。AEDの研修や防災グッズの確認。
(防災)	終了後みんなで振る舞いカレーライスを食べながら参加者の交流を図る。
	日 時 11月16日(日) 場 所 ダイヤランドふれあいセンター 参加者数 100名
	 「ダイヤランド入口モニュメント」の清掃や「交流センター」の花壇、プランターでの花植
まちなみクリーン事業	
(整美・交流)	日時 春の植栽 6月11日(水) 秋の植栽11月14日(金) 散水・除草作業は随時
(正天 文////	場所 交流センター・モニュメント広場の花壇・プランター他 参加者数 延べ150名
产 #17 (m) #1 + #4	「まちづくり連絡協議会」の活動状況や町のニュースをお知らせするために「まちづくり通
広報活動事業	信」を発行。活動への理解と行動の啓発を進める。
(広 報)	- (年に4回発行、回覧板用、協議会委員、参加団体、関係機関)
	入学式後4日間の新一年生の下校の見守り、集団下校(4月7月9月1月)の実施、夏休み
子どもを守るネット	の夜間パトロールを実施。のぼり旗、横断歩道のストップマーク張り替え、危険個所の点検
ワーク	など。学校育友会と住民との協働事業。
	実施日時 随時 参加人数 延べ200名(地域の高齢者・まちづくり委員・育友会)
	防犯や詐欺防止対策の講演会、学習会をして、互いに安心・協力・相談できるまちづくりを
防犯・高齢者交流活動	目指す。振る舞いぜんざいなどを計画して交流を図る。又、当日南長崎小学校
(防犯)	4年生の授業として、高齢者との交流をはかるために器楽演奏のコンサートを開く。
(1/3 30)	日時 11月中旬(学校とスケジュールを調整) 参加人数 100名
	主に高齢者の協力を得て、「学童見守り隊」を結成。学童の登校時間に「あいさつ運動、横
 高齢者・学童見守り活動	断歩道での見守り」を毎朝することで事故防止、かつ、小中学生や住民と顔見知りになり、
	交通安全の意識を高める。
(防犯・交流) 	欠週女主の息職を高める。 日時 毎朝登校時7時~8時通学路上の8カ所の交差点 見守り隊員 12名
	口时 再初显仪时/时:O时使于时上VO//川VX左点 光寸り附長 12石
	│ │協議会を運営するために要する日常経費を計上。総会や役員会、部会、事務局会等の会議開
協議会の運営	催、および事業実施にかかわる資料作成、各種事務用品、交流センターの維持管理費用に充
IN HOLDE OF THE PARTY OF THE PA	当し円滑な活動を期する。(R7/4/1~R8/3/31、ふれあいセンター、交流センター)
V.	青パト隊運転手になる者は大浦警察署に申請手続き、陸運局で新・車検証の交付を済ませ
(交付対象外事業)	る。青色回転灯を搭載して、同乗者と二人体制で青パト隊活動をする。主に子どもたちの下
青パト見守り活動	る。自己回転力を指載して、同衆省と二八体的で有べ下隊沿動をする。上に「ともだりの下 校時や公園等での遊びの防犯見守り、団地内の公園や危険個所のパトロール。年間を通じて
	住民が自主的に参加して、見守りを行う。なお、毎月活動報告を大浦警察署に提出する。
(防犯)	住民が自主的に参加して、見可りを打り。なる、毎月石動報告を八届曹宗省に延山する。 (年間230回前後、団地内、青パト隊員約20名)
	(平周200回別後、四地パ、月八下隊長初20つ)